※令和３年度以前入学生用

学校番号	1004

令和５年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	時事英語	2	第３学年	

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・時事英語では、時事に関する話題を英語で扱い、ニュースや新聞、映画などから多様な英語表現を学びます。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：学校が設定する科目等

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・天候・時間・値段などの日常的なこと、自分・家族・学校などの身の回りのこと、趣味などの身近なことについて、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 ・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて様々なものを紹介できる。	学習状況の観察 実技テスト	・簡単な語や基本的な表現を用いてメッセージカード等を書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基本的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	学習状況の観察 実技テスト 定期考査	・天候・時間・値段などの日常的なこと、自分・家族・学校などの身の回りのこと、趣味などの身近なことについて、ゆっくりはっきりと発話されれば内容を理解することができる。	学習状況の観察 実技テスト 定期考査	・基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り、音読することができる。 ・日常生活で使われる簡単で短い文章を理解することができる。	学習状況の観察 実技テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
１学期	Lesson1~3	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・世界の様々な文化に関心を持ち、積極的に聞いたり読んだりできる。	・単元の写真に関するリスニング活動を行い、概要をとらえる。	・聞き取った内容を間違うことを恐れず、積極的に話し合っている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・自分の身の回りのことについて積極的に表現できる。	・例示する表現を用いて自宅の部屋にある家具や物品について３文程度の説明文を書く。	・ある部屋の写真を見せ、メモをもとにその部屋の様子を簡潔に説明することができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ、その内容が理解できているかを判断する。
		「英語理解の能力」			
		・世界の文化に関する説明を読み，概要を的確にとらえている。	・紹介された家について本文の要約を書くとともに、その内容を発表する。	・本文で紹介された内容に加えて、題材背景資料等を用いてより詳しい説明ができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・クラス内で発表をし、内容が理解できているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去形について基本的な知識を理解できる。 ・事物の紹介という場面に適切な表現を理解できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・例示する表現を用いて写真の人物や情景を描写することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した小テスト・定期テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
２学期	Lesson4~6	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・人物の紹介とその背景や魅力に関心を持ち，積極的に聞いたり読んだりできる。 ・人物について積極的に表現できる。	・単元の写真に関するリスニング活動を行い、概要をとらえる。	・聞き取った内容を間違うことを恐れず、積極的に話し合っている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・自分の好きな人物について正確に表現し，適切に説明できる。	・例示する表現を用いて友人や目標としている人物について３文程度の説明文を書く。	・ある人物の写真を見せ、メモをもとにその人物を簡潔に説明することができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・クラス内で発表をし、内容が理解できているかを判断する。
		「英語理解の能力」			
		・人物に関する説明について概要を的確に理解できる。	・紹介された人物について本文の要約を書くとともに、その内容を発表する。	・本文で紹介された内容に加えて、題材背景資料等を用いてより詳しい説明ができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・クラス内で発表をし、内容が理解できているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在/過去進行形について基本的な知識を理解できる。 ・人物の紹介という場面に適切な表現を理解できる。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・例示する表現を用いて挿絵の人物を描写することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した小テスト・定期テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
３学期	Leeson7~9	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本文化について積極的に表現できる。	・単元の写真に関するリスニング活動を行い、概要をとらえる。	・聞き取った内容を間違うことを恐れず、積極的に話し合っている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートなどを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・日本文化について正確に表現し，適切に説明できる。	・例示する表現を用いて日本の文化について３文程度の説明文を書く。	・代表的な日本文化にまつわる写真を見せ、メモをもとにその内容を簡潔に説明することができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・クラス内で発表をし、内容が理解できているかを判断する。
		「英語理解の能力」			
		・日本文化についての説明を的確に理解できる。	・紹介された日本文化について本文の要約を書くとともに、その内容を発表する。	・本文で紹介された日本文化に加えて、題材背景資料等を用いてより詳しい説明ができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・クラス内で発表をし、内容が理解できているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞（can／will）の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を理解する。	・例示する表現を用いて写真の人物や情景を描写することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した小テスト・定期テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。